

■一般目標 (GIO)

機能的な全部床義歯と口腔内に調和したクラウンを製作するために、第1, 2学年で学んだ理論と基礎技術を基に完成度高く仕上げる技術を身につける。また、歯形彫刻、デッサンについても完成度の高い手技を身につける。

■到達目標 (SBOs)

- ・全部床義歯の咬合様式を説明できる。
- ・歯列に調和したクラウンのワックスパターン形成を再現できる。
- ・歯の特徴が再現された歯形彫刻およびデッサンを習得できる。
- ・平面図に一致した線屈曲を習得できる。

- 教科書：1 最新歯科技工士教本 有床義歯技工学 (医歯薬出版)
2 最新歯科技工士教本 歯冠修復技工学 (医歯薬出版)
3 最新歯科技工士教本 口腔顎顔面解剖学 (医歯薬出版)

■参考資料：プリント配付

■授業時間：月から金曜日：18:00～21:15

■オフィスアワー：今井 秀行 (imai.hideyuki@nihon-u.ac.jp) 月～金曜日・17:00～17:50

■成績評価：前後期の実習製作物(100%)で評価し、フィードバックする。

■注意事項：教科書、プリントを持参すること。

■授業方法：実習形式、模型を用い実際の技工作業を行う。

■準備学習：事前に教科書とプリントを読んで、授業内容の目的を理解しておくこと。

■準備学習時間：実習時間の4分の1相当の時間を充てて予習をする。

■実務経験：今井秀行：歯科技工士としての経験を活かし、歯科技工士の立場から金属床義歯の製作法を実際の製作工程を通して技工操作を教える。

■関連教科：基礎分野、専門基礎分野、専門分野のすべての教科

■アクティブラーニング：グループワーク、ディスカッション

■予定表：

授業日・担当者	実習項目	学修到達目標
第1回 10月1日 今井 秀行 泊 進一 鈴木 弥佐士 齋藤恵太郎	1. 線の屈曲 2. 歯冠修復技工学 1) 全部金属冠ワックスパターン形成	・制限時間以内に線を屈曲する技術を身につける。 ・全部金属冠のワックスパターン形成を制限時間内で完成できる。
第2回 10月5日 今井 秀行	3. 歯の解剖学 1) 歯形彫刻	・制限時間内に歯形彫刻を行い講評を受けた後、不備な箇所を修正し、完成された歯形彫刻の技術を修得する。
第3回 10月6日 今井 秀行	2. 歯冠修復技工学 1) 全部金属冠ワックスパターン形成 3. 歯の解剖学 2) デッサン	・制限時間内にデッサンを行い講評を受けた後、不備な箇所を修正し、完成されたデッサンの技術を修得する。 ・全部金属冠のワックスパターン形成を制限時間内で完成できる。
第4回 10月11日 今井 秀行	4. 人工歯排列 1) 上顎排列	・上顎人工歯排列を行い、講評を受けた後に不備な箇所を修正し完成された排列の技術の修得をする。
第5回 10月12日 今井 秀行	4. 人工歯排列 2) 下顎排列	・下顎人工歯排列を行い、講評を受けた後に不備な箇所を修正し完成された排列の技術の修得をする。

授業日・担当者	実習項目	学修到達目標
第6回 10月13日 今井 秀行	5. 歯肉形成 6. 既製の咬合床を作業用模型に圧接	・上顎人工歯排列を行い、講評を受けた後に不備な箇所を修正し完成された排列の技術の修得をする。
第7回 10月14日 今井 秀行	1. 線の屈曲 2. 歯冠修復技工学 1) 全部金属冠ワックスパターン形成	・制限時間以内に線を屈曲する技術を身につける。 ・全部金属冠のワックスパターン形成を制限時間内で完成できる。
第8回 10月15日 今井 秀行	3. 歯の解剖学 1) デッサン 2) 歯形彫刻	・制限時間内にデッサンおよび歯形彫刻を行い講評を受けた後、不備な箇所を修正し、完成されたデッサンおよび歯形彫刻の技術を修得する。
第9回 10月18日 今井 秀行	第5回中間試験	・歯科技工士国家試験形式の模擬試験を行い、歯科技工学の理解を深める。
第10回 10月19日 今井 秀行	2. 歯冠修復技工学 1) 全部金属冠ワックスパターン形成	・全部金属冠のワックスパターン形成を制限時間内で完成できる。
第11回 10月20日 今井 秀行	2. 歯の解剖学 2) 歯形彫刻	・制限時間内に歯形彫刻を行い講評を受けた後、不備な箇所を修正し、完成された歯形彫刻の技術を修得する。
第12回 10月21日 今井 秀行	4. 人工歯排列 1) 上顎排列 2) 下顎排列	・制限時間内に人工歯排列を行い、講評を受けた後に不備な箇所を修正し完成された排列の技術の修得をする。
第13回 10月22日 今井 秀行	5. 歯肉形成 6. 既製の咬合床を作業用模型に圧接	・歯肉形成を制限時間内に完成させる技術を修得する。
第14回 10月25日 今井 秀行	3. 歯の解剖学 1) デッサン 2) 歯形彫刻	・制限時間内にデッサンおよび歯形彫刻を行い講評を受けた後、不備な箇所を修正し、完成されたデッサンおよび歯形彫刻の技術を修得する。
第15回 10月26日 今井 秀行	2. 歯冠修復技工学 1) 全部金属冠ワックスパターン形成	・全部金属冠のワックスパターン形成を制限時間内で完成できる。